

PL-UFF00

取扱説明書

PL-UFF00(フラッシュファイルディスクユニット)は(株)デジタル製パ
ネルコンピュータ(以下PL-3700と称します)用のフラッシュファイル
ディスクです。NAND型フラッシュEPROMを搭載しています。PL-UFF00
はPL-3700の拡張バスに装着して使用します。

対応機種：PL-3700シリーズ

下記のほか、本書に記載の商品名は、各社の商標・登録商標です。

Pro-face：(株)デジタル

MS-DOS：米国Microsoft社



警告 安全に関する使用上の注意

- ・ PL-3700への取り付け時は感電の危険性がありますので、PL-3700に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- ・ PL-UFF00は改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- ・ PL-UFF00を取り付ける際には、本書の「2. ユニットの取り付け」に従って、正しく取り付けてください。
- ・ PL-UFF00は航空機器、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、生命の維持に関わる医療機器などの極めて高度な信頼性・安全性が求められる用途への使用を想定しておりません。これらの用途には使用できません。
- ・ PL-UFF00を運送機器(列車、自動車、船舶等)、防災防犯装置、各種安全装置、生命の維持に関わらない医療機器などの、機能・精度において高い信頼性・安全性が求められる用途で使用する場合は、組み込まれるシステム機器全般として、冗長設計、誤動作防止設計等の安全設計を施す必要があります。

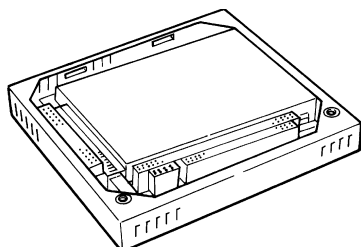
故障しないために

- ・ PL-UFF00は精密機器ですので、衝撃を与えないでください。
- ・ PL-UFF00に水など液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- ・ 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ・ ファイル破損を防ぐため、必ずOSを終了してからコンピュータの電源を切るようにしてください。

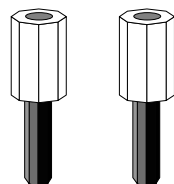
梱包内容

梱包箱には、以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

PL-UFF00 本体



スペーサ 2本

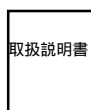


黒ネジ(短) 1本

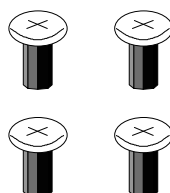


取扱説明書 1枚(本書)

PL-UFF00 取扱説明書



ネジ 4本



品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

1 ハードウェア仕様

性能仕様

総記憶容量	20Mバイト
セクタ容量	512バイト
ロジカルヘッド数	4
ロジカルシリンダー数	344
ロジカルセクター数	32
消費電力	スタンバイ時 15mW(TYP)
	R/W時 320mW(MAX)
インターフェイス	ATA Rev3.2(IDE)
フラッシュの書き込み/消去可能回数	25万回(MAX)
MTBF	500,000時間

環境仕様

使用周囲温度	0 ~ 40
保存周囲温度	-10 ~ 60
耐ノイズ性 (ノイズシュミレータによる)	ノイズ電圧：1000Vp-p パルス幅：50ns、500ns、1 μ s
静電耐圧	4KV
耐振動性	動作時 10 ~ 25Hz (x,y,z方向 各30分 19.6m/s ² 以下)
耐衝撃性	保存時 9806.7m/s ² (0.5mS) <ユニット単体>



MEMO. 上記環境仕様は PL-3700 に組み込んだ状態での仕様です。

重要 ・書き込み寿命について

通常フラッシュ EPROM チップには書き込みおよび消去回数に制限(寿命)があります。PL-UFF00 は、ひとつのメモリーセルに対する書き込み、消去回数を低減させるため、物理アドレスをシフトして書き込む機能を持っていますが、8K バイト以上のファイルを書き換える場合は、通常(「性能仕様」参照)より書き込み回数が低下します。アプリケーションによって常時データの書き換えが発生しないようにシステムアップ時には、注意してください。

書き込み回数の詳細が必要な場合は(株)デジタルサポートダイヤルまで、お問い合わせください。

月 ~ 金曜日 9:00AM ~ 5:00PM

東京 TEL(03)5821-1105

名古屋 TEL(052)932-4093

大阪 TEL(06)6613-3115

・エラーレートについて

きわめて低い確率で発生しうる故障やデータ化けによる二次的な障害を防止するため、データの安全性・保全性に関する配慮(データのバックアップ)をお願いいたします。

2 ユニットの取り付け

ユニットの取り付け方法は機種により異なります。PL-3700 シリーズユーザーズマニュアルの「第3章 オプションユニットの組み込み」をご覧ください。

参照 「PL-3700 シリーズユーザーズマニュアル」



・ オプションユニットは、運転時には3ユニットまで、開発、デバッグ時には4ユニットまで接続可能です。



警告

- ・ 感電の恐れがありますので、必ずPL-3700の電源を切ってから作業を行ってください。

3 ハードウェアセットアップ

ハードウェアセットアップについては、通常は出荷時設定(初期設定)でご使用ください。

詳細内容用の設定については、PL-3700 シリーズユーザーズマニュアル「第5章 システムのセットアップ」をご覧ください。

参照 「PL-3700 シリーズユーザーズマニュアル」

4 ソフトウェアセットアップ

ハードウェアセットアップの後、実際にフラッシュファイルディスクにデータやアプリケーションを記録するためには、使用するオペレーティングシステム(MS-DOS®など)でパーティション(記録区画)の作成とフォーマットが必要です。ご使用になるオペレーティングシステムの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害および免失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒559-0031

大阪市住之江区南港東8-2-52

T E L (06)6613-1101 (代)

F A X (06)6613-5888